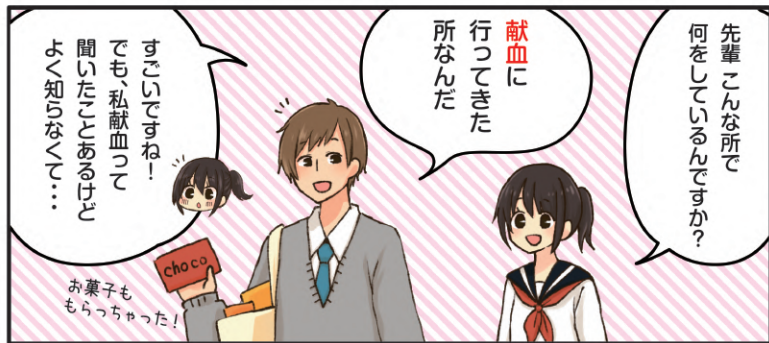


あなたと私、 つなぐ献血



献血のポイント!

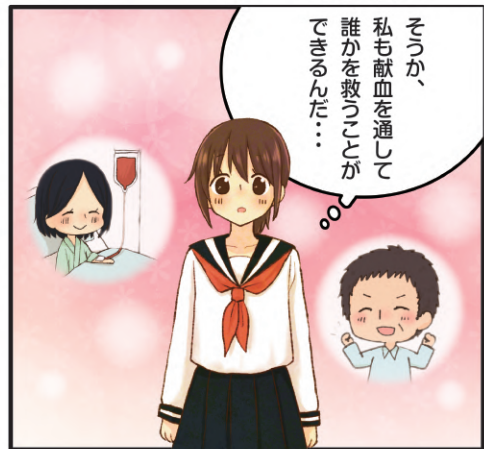
- ♥ ケガや病気の人の治療に使われている!
- ♥ 人工的につくったり、長期保存ができない!
- ♥ 16歳になったら献血ができる!

献血はケガやガン等の病気の人の治療に使うために自分の血液を提供するんだ。人工的につくったり、長期保存ができないから毎日たくさん血液が必要なんだよ。

全国の献血ルームや献血バスで、16歳から献血をすることができるとんだ。

少しの勇気で困っている人を助けられるなんてすごいことだよ!

そうなんだ!



「献血」とは、病気やけがの治療で輸血や血漿分画製剤を必要とする患者さんのために、自分から進んで血液を提供するボランティアです。献血にはいくつかの種類があり、それぞれ献血できる年齢が決まっています。

血液は、医療技術が進歩した今でも人工的に作ることができず、長期保存もできないため、一年間を通して継続的な献血へのご協力をお願いします。

血漿分画製剤とは、血液中の血漿と呼ばれる液体からつくられる「くすり」です。やけどや感染症、血友病などの病気の治療に使われています。

少子化により献血可能人口が減少している中、特に10代~30代の献血者が減少しています。これからも患者さんに血液をお届けするためには若みなさんの献血へのご協力が必要不可欠です。

献血についての詳しい情報は日本赤十字社のホームページをご覧ください。
日本赤十字社 献血

【献血ができる年齢】

	200ml献血	400ml献血	成分献血
男	16歳から	17歳から	18歳から
女		18歳から	

